

大腸菌増殖抑制試験

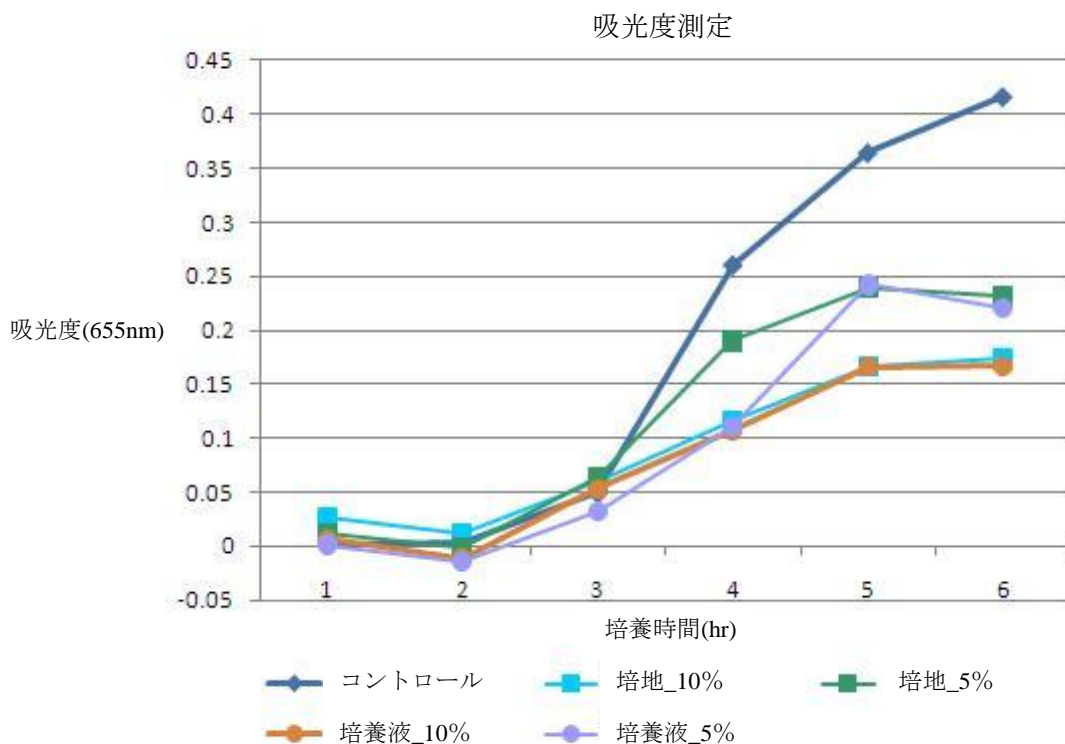
<試験方法と内容>

腸内における悪玉菌の代表である大腸菌(NBRC 3301)の土壌由来混合菌培養液における増殖抑制効果について調査した。大腸菌増殖用培地としてLB液体培地を用い、LB液体培地を基に各サンプルを希釈し試験した。

土壌由来混合菌培養液を10%または5%配合したLB液体培地(培養液_10%、培養液_5%)、土壌由来混合菌培養液作成用培地を10%または5%配合したLB液体培地(培地_10%、培地_5%)、及びLB液体培地(コントロール)に大腸菌を植菌したものを測定サンプルとした。

<結果>

培養液_10%、培養液_5%では濃度依存的に大腸菌の強い増殖抑制効果が確認された。また培地_10%、培地_5%についても土壌由来混合菌培養液含有培地と同様、濃度依存的に大腸菌に対する強い増殖抑制効果を示した。



神戸医療機器開発センター当社研究所にて調査